



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 東海ゴム工業株式会社

コード番号 5191 URL <http://www.tokai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 前田 裕久

四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日

配当支払開始予定日

TEL 0568-77-2121

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	132,784	17.2	5,032	10.9	4,921	7.9	2,813	144.0
24年3月期第2四半期	113,282	△12.8	4,536	△41.4	4,561	△35.7	1,153	△76.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △979百万円 (74.4%) 24年3月期第2四半期 △3,829百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	27.10	—
24年3月期第2四半期	11.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	254,660	156,011	57.4
24年3月期	260,600	156,932	56.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 146,237百万円 24年3月期 148,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	3.2	10,000	△22.0	10,000	△23.3	6,000	△1.5	57.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 3社 (社名) 、 除外 1社 (社名)

TOKAI RUBBER COMPOUNDING (THAILAND) Ltd.
PT.TOKAI RUBBER INDONESIA
PT.TOKAI RUBBER AUTO HOSE INDONESIA

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	104,042,806 株	24年3月期	104,042,806 株
25年3月期2Q	233,774 株	24年3月期	207,931 株
25年3月期2Q	103,809,306 株	24年3月期2Q	103,835,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	10
(所在地別セグメント情報)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州債務危機に伴う信用不安の広がりによる先進諸国での景気減速や、それに連動した中国など新興国での成長ペース鈍化で、先行きの不透明な状況が続きました。国内経済につきましても、東日本大震災の復興需要など好材料はあるものの、円高の進行や電力の安定供給への懸念が続いていることにより、企業収益が落ち込み、回復への力強さに欠ける動きが広がりました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界では、政府が環境対応車普及策として導入した「エコカー補助金」の効果で国内自動車生産台数が前年同期を上回りましたが、海外での景気低迷による販売減や円高による輸出への影響、領土問題をめぐる摩擦による影響が懸念される中国市場の動向など、不安材料もあります。

このような状況下で、当社グループは、グローバルで製造・販売網を充実させるとともに、国内外での物流体制の再構築を進めるなどコスト削減活動を推進し、収益力の高い経営体質の構築に注力いたしました。さらに、事業本部制の導入により連結ベースでの経営管理強化を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は132,784百万円（前年同期比+17.2%）、営業利益は5,032百万円（前年同期比+10.9%）、四半期純利益は2,813百万円（前年同期比+144.0%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<自動車用品部門>

国内市場では、国内自動車生産台数が、昨年度上半期に東日本大震災による生産減により大きく落ち込んだのに対し、今年度上半期は震災からの生産回復と「エコカー補助金」により大幅に増加しました。海外市場でも、新興国で底堅く販売が推移したほか、米国での景気回復による需要好転により、全体として好調を維持しました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は105,287百万円（前年同期比+25.8%）、営業利益は3,709百万円（前年同期比+54.3%）となりました。

<一般産業用品部門>

産業用ゴム製品分野では、中国での建設機械・工作機械向け高圧ホースの販売が、景気減速に伴う建設需要の落ち込みにより苦戦したほか、プリンター向け機能部品など事務機器向け精密部品分野でも、主に欧州での景気減速を受けて販売が伸び悩みました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は32,591百万円（前年同期比△4.6%）、営業利益は1,323百万円（前年同期比△37.9%）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

自動車用品部門の中国客先減産影響や一般産業用品部門の主要顧客の減産影響により、通期の業績予想が前回公表した予想を下回る見込みであるため、平成25年3月期の通期業績予想を以下の通り修正致します。

平成25年3月期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	270,000	13,500	13,500	8,000	77.05
今回修正予想 (B)	260,000	10,000	10,000	6,000	57.80
増減額 (B-A)	△10,000	△3,500	△3,500	△2,000	—
増減率 (%)	△3.7	△25.9	△25.9	△25.0	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成24年3月期)	252,008	12,815	13,041	6,089	58.64

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間より、新たに9社（環宇東海橡塑（天津）有限公司、TOKAI RUBBER COMPOUNDING（THAILAND）Ltd.、東海橡塑技術中心（中国）有限公司、東海津栄模具（天津）有限公司、PT.TOKAI RUBBER INDONESIA、PT.TOKAI RUBBER AUTO HOSE INDONESIA、TOKAI RUBBER INDUSTRIAL HOSE INDIA PRIVATE Ltd.、東海橡塑企業管理（浙江）有限公司、東海橡塑（上海）国際物流有限公司）を連結の範囲に含め、12年3月期に31社であった連結子会社が40社となっております。なお、TOKAI RUBBER COMPOUNDING（THAILAND）Ltd.、PT.TOKAI RUBBER INDONESIA、PT.TOKAI RUBBER AUTO HOSE INDONESIAの3社は当社の特定子会社となっております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社グループの収益認識の方法は、従来、当社及び国内連結子会社は主に出荷基準、在外連結子会社は検収基準によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より、当社及び国内連結子会社においても、検収基準に変更致しました。

この変更は、当社グループの収益認識の方法を検討した結果、検収基準を採用する方が会社の経済的実態をより適切に反映されることができると判断し、社内体制の見直しを経て、検収基準で収益を認識する環境が整ったこと、及び、当社グループのグローバル展開が進展する中で、海外拠点の重要性が高まっていることから、グループ内の収益認識の方法を検収基準とする事がより合理的であると判断したため行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度末の商品及び製品が197百万円、繰延税金資産が18百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が246百万円、利益剰余金が31百万円それぞれ減少しております。また、前第2四半期連結累計期間の売上高が81百万円、売上原価が64百万円それぞれ増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ17百万円増加しております。前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は25百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,880	36,289
受取手形及び売掛金	66,511	58,456
有価証券	12,000	10,000
商品及び製品	6,337	6,817
仕掛品	6,818	7,124
原材料及び貯蔵品	9,886	10,082
未収入金	7,626	6,600
繰延税金資産	4,003	4,138
その他	811	1,292
貸倒引当金	△122	△127
流動資産合計	147,750	140,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	76,988	78,826
減価償却累計額	△41,562	△42,198
建物及び構築物（純額）	35,426	36,628
機械装置及び運搬具	168,142	169,555
減価償却累計額	△135,189	△135,371
機械装置及び運搬具（純額）	32,953	34,184
工具、器具及び備品	50,027	50,243
減価償却累計額	△43,988	△43,496
工具、器具及び備品（純額）	6,039	6,747
土地	12,110	13,073
リース資産	272	340
減価償却累計額	△156	△149
リース資産（純額）	116	191
建設仮勘定	4,477	6,844
有形固定資産合計	91,121	97,667
無形固定資産	2,537	2,628
投資その他の資産		
投資有価証券	12,549	6,413
繰延税金資産	213	242
その他	6,488	7,099
貸倒引当金	△58	△60
投資その他の資産合計	19,192	13,694
固定資産合計	112,850	113,989
資産合計	260,600	254,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,018	42,029
短期借入金	3,148	3,587
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払金	11,131	10,966
未払法人税等	1,455	988
製品保証引当金	761	786
その他	8,410	9,032
流動負債合計	71,923	77,388
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	2,786	2,700
繰延税金負債	4,770	4,250
退職給付引当金	3,103	3,203
役員退職慰労引当金	120	—
事業構造改善引当金	475	475
その他	491	633
固定負債合計	31,745	21,261
負債合計	103,668	98,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,145	12,145
資本剰余金	10,867	10,867
利益剰余金	134,879	136,703
自己株式	△265	△293
株主資本合計	157,626	159,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,430	981
為替換算調整勘定	△10,801	△14,166
その他の包括利益累計額合計	△9,371	△13,185
少数株主持分	8,677	9,774
純資産合計	156,932	156,011
負債純資産合計	260,600	254,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	113,282	132,784
売上原価	95,831	112,264
売上総利益	17,451	20,520
販売費及び一般管理費	12,915	15,488
営業利益	4,536	5,032
営業外収益		
受取利息	69	79
受取配当金	79	63
持分法による投資利益	—	225
その他	341	290
営業外収益合計	489	657
営業外費用		
支払利息	182	169
減損損失	2	143
為替差損	51	101
固定資産廃棄損	81	116
持分法による投資損失	6	—
その他	142	239
営業外費用合計	464	768
経常利益	4,561	4,921
特別利益		
持分変動利益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
災害による損失	2,786	—
特別損失合計	2,786	—
税金等調整前四半期純利益	1,775	4,930
法人税、住民税及び事業税	580	1,810
法人税等調整額	△454	△408
法人税等合計	126	1,402
少数株主損益調整前四半期純利益	1,649	3,528
少数株主利益	496	715
四半期純利益	1,153	2,813

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,649	3,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△356	△471
為替換算調整勘定	△5,084	△4,015
持分法適用会社に対する持分相当額	△38	△21
その他の包括利益合計	△5,478	△4,507
四半期包括利益	△3,829	△979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,639	△1,271
少数株主に係る四半期包括利益	△190	292

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,775	4,930
減価償却費	6,072	6,862
減損損失	2	143
固定資産廃棄損	81	116
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△53	25
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9	△16
受取利息及び受取配当金	△148	△142
持分法による投資損益 (△は益)	15	△225
支払利息	182	169
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,631	7,097
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△262	△1,741
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,145	△4,076
その他	△1,010	1,037
小計	6,159	14,179
利息及び配当金の受取額	479	225
利息の支払額	△177	△174
法人税等の支払額	△1,129	△2,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,332	11,823
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,475	△12,547
有形固定資産の売却による収入	345	196
投資有価証券の取得による支出	△4,277	△62
その他	△411	△266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,818	△12,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	740	677
長期借入金の返済による支出	△235	△114
配当金の支払額	△831	△831
少数株主への配当金の支払額	△1,446	△642
少数株主への株式発行による収入	—	1,097
その他	△310	△122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,082	65
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,505	△1,157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,073	△1,948
現金及び現金同等物の期首残高	55,715	45,880
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	49	2,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,691	46,289

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	83,574	29,708	113,282
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	92	4,472	4,564
計	83,666	34,180	117,846
セグメント利益	2,404	2,132	4,536

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,536
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	4,536

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	105,210	27,574	132,784
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	77	5,017	5,094
計	105,287	32,591	137,878
セグメント利益	3,709	1,323	5,032

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,032
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	5,032

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より当社及び国内連結子会社の収益認識の方法を検収基準に変更したことに伴い、報告セグメントの当社及び国内連結子会社の収益認識の方法を検収基準に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の測定方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(所在地別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	76,807	15,209	11,690	9,576	113,282	-	113,282
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10,099	155	4,055	884	15,193	△15,193	-
計	86,906	15,364	15,745	10,460	128,475	△15,193	113,282
営業利益	1,926	266	1,027	1,228	4,447	89	4,536

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	83,271	23,497	14,056	11,960	132,784	-	132,784
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	12,028	117	6,187	1,067	19,399	△19,399	-
計	95,299	23,614	20,243	13,027	152,183	△19,399	132,784
営業利益	798	1,538	1,196	1,572	5,104	△72	5,032

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米…米国

東 ア ジ ア…中国

そ の 他…タイ、ポーランド

3 すべての営業費用を各セグメントに配賦しております。